

設立趣旨書

1 趣旨

21世紀は環境の世紀と云われてから10数年が経ちました。私達のまわりも地球温暖化の進行、都市のヒートアイランド化の加速、そして夏季の異常な温度上昇など身近な生活環境のなかの温熱環境も大きく変動しています。今日、私達の夏季の体感温度は、確実に‘暑い’から‘熱い’に変わり、今や日射病（直射熱・紫外線）ではなく熱中症（ふく射熱・赤外線）となり死亡に至る代謝機能障害を引き起こしています。しかし、熱汚染とも呼ばれる熱環境悪化問題は、従来の環境汚染問題（大気汚染、水質汚染、土壌汚染、食品汚染そして放射能汚染）など化学物質によって発生するものと違って、‘減らす’や‘出さない’など発生源の規制的対策では解決できません。なぜなら、この熱汚染の発生源は、地表を覆うコンクリート・アスファルト舗装と私達の日常生活行為によって生じるさまざまな排熱だからです。したがって、その重要な解決法は、適切な植物による被覆に置き換えることによって、生活環境の最大の熱汚染原因、ふく射熱・赤外線の発生源である舗装面を出来る限り減少させることです。芝生等によるこれらの持続的な被覆は、熱汚染源の遮断だけではなく、生活の場の緑として景観上、また植物がもつさまざまな機能をも発揮します。

コンクリート・アスファルト駐車場は都市・市街地域の舗装部分に大きな位置を占め、かつ緑化が可能な場所です。平成17年以後、駐車場芝生化の普及を目指した技術開発研究が兵庫県の事業として実施されました。産・官・学が協働して、舗装上の芝生化について熱環境改善効果、景観性、整備技術、耐久性、維持管理方法、経済性等の検証を行い、さらに持続可能な芝生化駐車場づくりに向けて技術の改善と維持管理手法の確立に取り組みました。平成22年以後は、この過程で得られた駐車場芝生化に関わる貴重な科学的知識・知見・技術を継承し有効活用する目的で、それまでの活動に関わった有志によって任意団体「ひょうごグラスパーキング（駐車場芝生化）技術協会」を設立しました。

熱汚染対策としての駐車場芝生化の普及には、‘造っておしまい’の‘ものづくり’ではなく、熱環境の改善に真に機能していく健全な芝生化状態の持続を担保する‘しくみづくり’が必要です。この‘しくみづくり’には、適切な駐車場芝生化の計画・設計・施工は当然ですが、その環境効果・効能が地域住民・市民、企業、行政の方々に広く共有されることと、さらにはその評価や保守・維持活動に地域住民・市民が積極的に参加できるための知識や技術情報が継続的に提供されることが必須と考えています。

このように駐車場芝生化は公共的環境対策課題であり、この活動には地域住民・市民はもちろん行政や関連団体と連携し合う必要があることから、任意団体としての活動には限界があり、このたび特定非営利活動法人格を取得することにいたしました。

法人化によって、本団体が有する駐車場緑化に関するハードおよびソフト技術や情報が体系的に発信され、温熱公害に対する地域住民・市民、行政、関連企業の科学的認識が高まり、熱汚染対策に係る相互作用による仕組み（リスク・コミュニケーション）が出来ることにより広域の生活環境の改善に貢献できると考えています。

2. 申請に至るまでの経緯

- 平成 17 年 5 月 兵庫県グラスパーキング推進事業参画企業により任意団体「兵庫県グラスパーキング（芝生化駐車場）推進協議会」発足（以下 G P 協議会）。
6 月 自費による実証実験地の整備および 38 モデル芝生化駐車場の設置。
- 平成 18 年 4 月 駐車場芝生化技術の確立を目的に G P 協議会の有志によって任意団体「兵庫県グラスパーキング普及推進協議会」設立（以下 G P 普及協議会）。実証試験地の維持管理、実証実験経過の検討、勉強会を行う。
- 平成 19 年 1 月 ワークショップ「G P は都市環境の改善に役立つか？」。
3 月 芝生化駐車場シンポジウム「兵庫県福祉センター実証試験の検証」とパネルディスカッション「グラスパーキングの現状と展望」開催。
4 月 新たに 30 モデル芝生化駐車場自費設置、「グラスパーキング（兵庫モデル創造事業）」として維持管理手法の確立を目指す。
- 平成 20 年 4 月 「グラスパーキング緑ある都市づくりが未来を拓く」パンフレット配布。
6 月 学会発表「兵庫県における芝生化駐車場の普及と芝被覆調査を踏まえた考察」および「芝生化駐車場の芝被覆維持に及ぼす施工設計の影響」。
9 月 ワークショップ「駐車場芝生化と芝生」(1)。
12 月 ワークショップ「駐車場芝生化と芝生」(2)。
- 平成 21 年 4 月 ワークショップ「駐車場芝生化：環境ビジネスとして成り立つか？」
6 月 学会発表「都市造成地における雑草の侵入と定着様式について－芝生化駐車場を例に－」。
12 月 総説「駐車場芝生化：その意義と技術」．芝草研究第 38 巻第 1 号。
- 平成 22 年 4 月 兵庫県グラスパーキング推進事業成果の継承組織として、G P 普及協議会会員および芝生化技術専門家有志による任意団体「ひょうごグラスパーキング（駐車場芝生化）技術協会」設立（以下 G P 技術協会）。
7 月 G P 技術協会ホームページ開設。
- 平成 23 年 5 月 G P 技術協会会員により非営利活動法人化の意思決定。
「住み良いまちへグラスパーキングを科学する」都市緑化の最新技術と動向 p 307 シーエムシー出版 東京 に掲載。
- 平成 24 年 5 月 既成民間芝生化駐車場の実態に関する調査報告(1)作成。
6 月 設立総会開催。

平成 24 年 6 月 8 日

特定非営利活動法人グラスパーキング「駐車場芝生化」技術協会
設立代表者

兵庫県神戸市中央区港島中町 6 丁目 14 番地 C-1602 号

伊藤 幹二 印